

《病院理念》信頼される全人的医療

《基本方針》

- 患者さんが中心の安心安全な医療を提供します
- 患者さんと医療従事者のコミュニケーションを大切にします
- 個人情報の保護に努めます
- 専門性と総合性をもつ診療を行います
- 地域に開かれた病院として貢献します
- 全人的医療が行える医療人を育てます
- 地域の特性を活かした研究を推進します

新年あけまして おめでとうございます。



京都府立医科大学附属北部医療センター
病院長 落合 登志哉



2024年が始まりました。北部医療センターは11年目を迎えます。

今年、北部は熱いです。地域の「知の拠点」事業の一環として、北部地域大学院が開設準備に入っています。これは、昨年京都府立医科大学と当センターに開設された総合医療・地域医療学講座と地域生涯健康医学講座が中心となって進める、働きながら学べる社会人大学院制度で博士の学位も授与されます。医師の偏在や高齢者医療等このフィールドにおける地域の課題についても、ひとつずつ研究がなされていくものと期待しています。府立医科大学の「北部キャンパス」の機能を拡大し、診療のみならず教育・研究機関として発展してまいります。

また、お隣の京都府立看護学校の建て替えが具体的に動く中、当センターにおいても、北部地域の中核病院としてふさわしい病院の建て替えに向け、地元自治体や医師会、経済界などが参画する「北部医療センター病院機能検討会議」等からの御意見をいただきながら、整備基本構想の策定に向けた検討を進めているところです。

今年は京都府が北部に注力しているといっても過言ではありません。今年の北部医療センターには是非御注目ください。

さて、2023年も終わりの見えないロシアのウクライナ侵攻やハマス・イスラエルの戦争、異常気象による災害など悲しい出来事の多い年でした。

一方、ワクチン接種など免疫を持った方が増えたせいかコロナも一応の落ち着きを見せ、社会活動もいろいろな場面でコロナ以前に戻りつつあります。この数年で、ともすれば失いがちであった丹後ならではのひととひとの温かい心の触れ合いが戻ってくるものと確信しています。丹後の豊かな自然と人情、地域を好きになることが、仕事のモチベーションにもなることを職員には繰り返し伝えております。

また、昨年からの稼働を始めた入退院支援センターも実績を重ねて、利用者の方々からは好評を頂いております。

今年は辰年。昇竜の背に跨って、今年が皆様にとって益々良い年になりますことを心から祈念致します。本年も北部医療センターをよろしくお願い致します。

【第20号の内容】

- 1ページ ● 病院長新年のごあいさつ
- 2ページ ● 診療科紹介（麻酔科） ● 診療科紹介（外科）
- 3ページ ● 看護部「新たな仲間が増えました」 ● かけはし
- 4ページ ● 一ロレシビ ● 病院募金のお願い ● リレーエッセイ ● 医師異動情報
- 5ページ ● 職員募集
- 6ページ ● 舞鶴港患者搬送訓練 ● 府民公開講座 ● 多数傷病者等初期対応訓練
- 7ページ ● 高校生インターンシップ ● 新興感染症等発生時対応訓練
- 8ページ ● 丹後生き生き健診



〒629-2261
京都府与謝郡与謝野町字男山481
電話/FAX 0772-46-3371（代表）
<https://nmc.kpu-m.ac.jp/>

診療科紹介

— 麻酔科 —

よしおか まさみ
医長 吉岡 真実



手術を受けられる方の早期回復を目指して

当院は日本麻酔科学会認定病院であり、全ての麻酔科医が学会の認定医以上の資格を有しております。

近年、外科領域における医療技術の進歩は目覚しく、より身体への負担が少ない内視鏡手術やロボット手術が普及してきました。そして麻酔領域でも、安全性と効果の優れた麻酔関連薬剤や神経ブロック法などが開発されています。

私たち麻酔科医は、手術中には安全で個々の患者さんに最適な麻酔管理を心掛けています。そして術後には各種の鎮痛法を積極的に行って、創痛を極力少なくし、早期回復と社会復帰をしていただけることを目指しています。安心して手術をお受けください。

また京都府立医科大学の専門医によるペインクリニック（痛みの専門治療）外来や入院が必要な慢性疼痛管理や緩和医療など、手術の麻酔以外にも積極的に貢献してまいります。

手術の麻酔や痛みの診療に関して、気になられることがございましたら、何なりとお尋ねください。



診療科紹介

— 外科 —

ないとう けい
医長 内藤 慶



外科ではがん治療から救急症例まで幅広い疾患に対応しています。

当科は現在7名の医師でチーム医療を行っています。メンバーには肝胆膵領域の専門医、腹腔鏡手術の専門医をはじめ、小児外科領域や心臓血管外科領域の専攻医が含まれており、幅広く外科的疾患に対応することが可能となっています。

また当院にはがん診療棟が併設されており、抗がん剤治療や放射線治療、PET-CT 検査など包括的にがん診療を行える環境が整備されています。われわれ外科医は手術のみならず、これらの設備を最大限に活用して日々の診療を行っています。



虫垂炎や鼠径ヘルニアなどの比較的ポピュラーな疾患から、胃がん・大腸がんをはじめとする悪性疾患、高度な技術を要する肝胆膵領域の治療まで、どんな疾患に対してもできるだけ低侵襲かつ効果的な治療を提供できるよう努めております。

外科的治療が必要となった際には、お気軽にご相談いただければ幸いです。

「チームの一員として、新たな仲間が増えました」

看護部

～看護補助者と技術補助職員導入、本格稼働はじまる～

令和5年2月より、看護部の職員として看護補助者（通称：ナースエイド）が導入となり、試行後、10月より本格稼働となりました。同時期、技術補助職員も看護部の職員として新たに加わりました。

看護補助者は、病棟で看護師の指示のもと患者さんの入院環境を整え、看護師と一緒にケアなどの業務をします。

技術補助職員は、手術室、内視鏡室、中央材料室、リネン倉庫等で業務をしています。それぞれ専門性の高い業務であり、患者さんの手術や検査に必要な機材の準備において重要な役割を担います。看護部の一員として、チーム医療を担う仲間として日々、頑張っています。



技術補助職員



中央材料室



手術室



内視鏡室



リネン倉庫

現在、看護補助者、技術補助職員共に募集継続中です。地域にお住いの皆さんで少しでも興味のある方は、ご質問、見学など随時受け付けておりますので、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先： TEL 北部医療センター総務課 0772-46-3371

かけはし

地域医療連携室
専用連絡先 TEL 0772-46-6665

～「かかりつけ医」を持ちましょう～

◇初診の方は紹介状をお持ちください

かかりつけ医からの紹介状があることで、あらかじめ病状やお薬（投薬）内容などを知ることができるため、治療を円滑に行うことができます。また、かかりつけ医を通じて検査・診察の事前予約をすることもできます。

ただし、歯科口腔外科については、かかりつけ医からの連携予約がないと、受診することができません。初診時に紹介状がない場合は、診療費とは別に **7,700円** をいただくことがあります。

◇当院からかかりつけ医へ紹介

当院での検査や診察が終わり診療方針が決定した患者さん、また、一定の治療が終わり病状が安定した患者さんは、ご事情をお伺いした上で、かかりつけ医に紹介します。

かかりつけ医と当院では、検査結果や治療内容の情報を共有します。



一口レシピ「フィッシュ&ナッツ（田作り）」

栄養管理課

お正月のおせちだけでなく、普段のおやつやおつまみにどうぞ♪



〔材料〕 かえりちりめんじゃこ（ごまめ）50g ミックスナッツ 50g
A：タレ【さとう 30g みりん 15g しょうゆ 5g】 ごま油 3g

- 〔作り方〕
- ①オープンペーパーにかえりちりめんじゃこを広げ、600Wで約1分30秒加熱する。
 - ②耐熱容器に調味料のAを全部あわせて入れて600Wで約1分30秒加熱する。一旦取り出し、ごま油を入れかき混ぜたらタレをしあげる。（タレが熱いので気を付けて）
 - ③①とミックスナッツをオープンペーパーの上で合わせ、その上から熱いうちに②のタレをからめてできあがり。

※材料は、お正月ならごまめにしたり、ナッツはお好みでアーモンド、クルミ、ピーナッツ、炒り大豆、ごまなど。スパイスで七味など入れてアレンジできます。

病院募金（ご寄附）のお願い

北部医療センターでは、患者さんへのサービスの向上、高度医療の提供、北部医療センターの整備や人材確保・育成等を目的とした募金の受付を行っています。詳しくはホームページまたは募金のリーフレットをご覧ください。

詳細ホームページはこちらから



～リレーエッセイ～

『こう見えてライダーです』

薬剤部 部長 土淵 尚也



バイクに乗ります。中型400CCですがバイク乗りです。今はちょっとスポーツタイプに乗っています。以前は仲間と年2回くらい泊りがけでツーリングに行っていましたが、最近ほとんどご無沙汰になってしまいました。

年1回くらい天気と気候がいい日に、自宅の向日市から北部医療センターまでバイクで通勤します。ちょっとしたツーリング気分が楽しいものです。

最近息子がバイクの免許をとりました。夢は親子ツーリングですが、今のところバイクが1台しかありません。息子は買う気が無いようなのでレンタルバイクを検討中です。



医師異動情報

転出日	診療科名	職名	転出者	転入日	診療科名	職名	転入者
令和5年9月30日	神経内科	医師	はんや みさき 半谷 美沙紀	令和5年10月1日	神経内科	助教(医師)	はんや みさき 半谷 美沙紀
10月31日	消化器内科	講師(診療部長)	かただ かずひろ 堅田 和弘	11月1日	消化器内科	准教授(診療部長)	かただ かずひろ 堅田 和弘
	麻酔科	医師	きだ はるか 木田 春香		麻酔科	助教(医師)	きだ はるか 木田 春香
11月30日	救急科	助教(医長)	こにし たかひろ 小西 貴博	12月1日	救急科	助教(医長)	やまき たえか 山木 妙夏

京都府立医科大学附属北部医療センター

北部医療センターでは、看護師・各種医療技術職員を募集しています。

天橋立が一望できるこの病院で、私たちと一緒に働きませんか。



正規職員募集



【医療技術職確保奨学金返還支援補助金】

当院では医療技術職を確保し、地域医療の充実に資することを目的に、医療技術職として就業した方が返還する奨学金の一部を補助します。

対象となる方、対象となる奨学金には条件がありますが、補助金額 月額 30,000 円を上限（※）に補助期間として最大 120 カ月の補助を行います。

※奨学金の返還が半年賦又は年賦の場合は、当該年度の返還額を 12 月で除した額（1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）を月額とします。

各種 有期雇用職員募集中

【要資格】

- ◆ 看護師・助産師
- ◆ 歯科衛生士・放射線技師
・臨床工学技師・言語聴覚士
- ◆ 薬剤師

【資格不要】

- ◆ 看護補助者
- ◆ 技術補助職員
- ◆ 医師事務作業補助職員
(メディカルアシスタント)
- ◆ 調理補助職員 (栄養管理課)



看護師・各種医療技術職員（要資格）についての詳細ホームページはこちら



その他職員（資格不要）についての詳細ホームページはこちら



お問い合わせ先

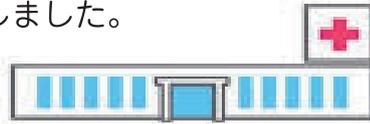
京都府立医科大学附属北部医療センター 北部総務課
Tel : 0772-46-3371
Mail : idai-hokubusomu@mail.pref.kyoto.jp



舞鶴港患者搬送訓練

当院は、舞鶴港に入港した船舶から検疫感染症患者が発生した場合に、大阪検疫所から委託を受けて、患者の受け入れを実施することになっております。

令和5年7月25日に、実践を想定した舞鶴港から当院への患者搬送訓練を実施しました。



感染症患者を搬送する様子

第2回府民公開講座を開催しました

11月26日（日）に峰山総合福祉センターにおいて令和5年度第2回府民公開講座を開催しました。北部医療センター整形外科の吉田隆司副診療部長兼医長と循環器内科の河崎貴宣医長が、「からだから生き生き長寿を目指して」をテーマに講演しました。

当日会場は盛況となり、多くの地域住民・医療関係者の皆様にご参加いただきました。参加者の皆様からは「興味深く聞かせてもらった」、「また参加したい」等のご感想をいただき、とても有意義な機会となりました。



整形外科 吉田隆司医長



循環器内科 河崎貴宣医長

令和6年度 第1回府民公開講座は初夏に開催予定です。詳細が決まり次第ご案内しますので、是非ご参加ください。



多数傷病者等初期対応訓練

事故や災害が発生した場合に、消防や警察、病院が迅速に連携し対応できるように、毎年度訓練を実施しています。

令和5年9月21日には、過去の交通事故を例に、多数の負傷者が発生した想定で訓練を行いました。当院からはDMAT 隊員である医師、看護師が訓練に参加しました。

高校生インターンシップを行いました！

昨年8月から10月にかけて、峰山高校・福知山高校・宮津天橋高校（宮津学舎）の医療職を目指す生徒を対象とした、インターンシップを行いました。

3校の生徒を対象とするインターンシップは、京都府教育委員会と京都府立医科大学が協定を結び、相互に連携・協力して教育の充実・発展を果たすための取組みのひとつです。

当日は、各高校や地元出身の医師や看護師をはじめとした当院の医療職員の講話や、生徒がそれぞれ目指す職種の現役の職員から直接話を聞き、模擬体験も含めた体験実習を行いました。参加した生徒の皆さんからは「なりたい思いが強くなった」等のご感想をいただいています。

この中から将来の地域医療を支える人材が育ってくれることを大いに期待しています。



【峰山高校 8月1日】



【福知山高校 10月2日】



【宮津天橋高校 宮津学舎 10月17日】

新興感染症等 発生時対応訓練を行いました！

令和5年11月29日に、新型インフルエンザ等発生時対応訓練を実施しました。新型インフルエンザ等の新興感染症発生時に備え、丹後保健所、協力医療機関が連携して対応訓練を実施し、安全かつ円滑な受け入れ体制整備を図ることを目的としております。

今後も関係機関との連携を強化し、地域の皆様の健康と安全を守っていきます。





丹後活き生き健診を実施しました！

北部医療センターでは、丹後地域の方々の認知症、老年病等の予防に寄与するため、同じ地域住民の方々を対象として継続的に健診を行う「丹後活き生き長寿研究」事業を、平成26年度から毎年継続して行っています。

今年度の丹後活き生き健診は、与謝野町岩滝、京丹後市弥栄町、宮津市、伊根町の4会場で実施し、あわせて約160名の方に参加いただきました。

参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



レクチャーの様子



体力測定の様子

「蘭学のホットー息ラジオ寄席」のご案内

この番組は、落語サークル「なぎさの会」のメンバーが寄席で披露した落語を、蘭学のご案内でお届けする番組です。

毎週落語を放送し、演者の紹介や演目の解説を蘭学が担当します。

落語好きのあなたにお届けする『蘭学のホットー息ラジオ寄席』を是非お楽しみください。（渚家蘭学：当院副病院長 黒星晴夫）

【FM たんご 79.4】 令和6年1月4日(木)放送開始！

放送：毎週木曜日 朝7時00分～7時28分

再放送：毎週日曜日 昼2時00分～2時28分

◇特番：令和6年1月2日(火) 夕方6時00分～

※FM たんごはリスンラジオ(リスラジ)のアプリで全国どこでもお聞きいただけます。



医療と福祉の (株)石坪



医療機器・介護用品
販売、レンタル
補聴器
介護リフォーム
リハビリサービス

京都府福知山市篠尾新町 2-88
TEL:0773-22-4181

総合ビル管理・賃貸マンション管理・
その他不動産管理・不動産仲介・建築工事

施設管理は、
オリックス・ファシリティーズ株式会社

本店

京都府京都市下京区大宮通仏光寺下の五坊大宮町99番地
TEL:075-841-7550(代表) FAX:075-841-7666

Creating The Future

挑戦を続け、共に未来を創る

増田医科器械は、先進のテクノロジーと
熱いハートで、医療の現場や
研究現場のお客様、そして患者様の
お役に立つことが使命であり喜びです。



先端医療のパイオニアへ。

株式会社 増田医科器械

〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町 50

Tel.075-623-7111 Fax.075-623-7131

www.masudaika.co.jp

PHARMAC LOWER
フラワー薬局
お薬に「まごころ」を添えて。



フラワー薬局岩滝店：

〒629-2261 京都府与謝野町与謝野町宇男山 285 番

電話：0772-46-0893 Fax：0772-46-0894

(京都府立医科大学附属北部医療センター 様 前)

株式会社 メディカール 光
<https://www.m-ikkou.co.jp>